

政務活動実施報告書

令和8年4月13日

村上市議会議長 三田 敏秋 様

議員名 河村 幸雄



私は、下記のとおり政務活動を終了しましたので報告します。

用 務 名	先進地視察
実 施 日 時	①令和8年3月26日（木） 午後 1 時 00 分 ～ 午後 4 時 00 分 ②令和8年3月27日（金） 午前 9 時 30 分 ～ 午前 11 時 30 分
用 務 先	①山形県山形市（道の駅やまがた蔵王）、山形県米沢市（道の駅米沢） ②宮城県白石市（白石斎苑）、宮城県柴田郡村田町（柴田斎苑）
参加議員名	※同行議員がある場合記入すること。 魚野ルミ、富樫雅男、小杉武仁、河村幸雄、渡辺 昌、尾形修平、鈴木一之、鈴木いせ子、川村敏晴、大滝国吉、三田敏秋
全体参加者数	※同行議員がある場合記入すること。 11 名
概要及び所見	※記載欄が不足する場合は別葉に記載すること。 本市で今後検討されている「道の駅」や「火葬場」などの各種施設の建設・運営に関して、直営方式ではない民間活力を導入して運営されている施設について現地視察を行い、各事業者から説明を受けました。 ① 視察した「道の駅やまがた蔵王」は外部からの来訪者の休憩やその人たちへの情報発信はもちろんですが、地域の人たちの交流の場という機能もしっかりと考えられた施設で、本市の道の駅朝日も同様にこれまでも地域の人たちにとって大切な交流の場であったことから非常に参考になるものでした。また、地域の人たちや事業者が協力して、地域の魅力を外部に発信するイベントスペースが屋内外に設けられており、天候に左右されないイベント運営ができることも強みだと感じました。事業運営者による様々なアイデアや発案は重要ですが、そこに地域の人たちや地域の事業者が熱心に関わりたいと思ってもらえる施設であることが、将来に渡って継続していくには必要ではないかと思いました。 ② 火葬場の視察については、DBO方式により設計、建設の当初段階から民間事業者が主導し運営していることで、より一層、利用者目線を大切にされた施設だと感じました。運営事業者には新潟県内にも事業所がある火葬炉メーカーも参画しており、建設時はもちろん日頃のメンテナンス体制もしっかりとしていました。今後、本市において火葬場整備事業を進めるに当たって、民間事業者の参入を検討するには建設時だけでなく、ある程度の期間を見据えた維持管理体制を確保できるように考慮したものであるほうがよいと感じました。
備 考	

